

令和8年第8回教育委員会定例会日程

1 日 時 令和8年8月20日（木）午後2時

2 場 所 朝霞市役所 401会議室

3 出席者

教育委員会教育長	二見隆久
教育委員会教育長職務代理者	平木倫子
教育委員会委員	高橋松久
教育委員会委員	森島史枝
教育委員会委員	上野正道

4 説明のための出席者

学校教育部長	福士昌三
生涯学習部長	堀川政昭
学校教育部次長兼教育総務課長	関口豊樹
生涯学習部次長兼生涯学習・スポーツ課長	渡邊雄
学校教育部参事兼教育管理課長	横瀬修克
教育指導課長	手島牧子
学校給食課長	星加敏昭
文化財課長	西島和秀
中央公民館長	大瀧一彦
図書館長	増田潔

5 議事日程

- (1) 開 会 宣 言
- (2) 会議録署名委員の指名
- (3) 会議録の承認・訂正
- (4) 教育長月間行事の承認
- (5) 教育長の報告
- (6) 議 案 の 審 議
- (7) そ の 他
- (8) 閉 会 宣 言

別紙のとおり
別紙のとおり

(別紙)

◎ 教育長報告事項

①専決処理について（朝霞市教育委員会職員の人事に関するについて）

（当日配付）

②いじめに関する調査結果について

（当日配付）

③朝霞市いじめ撲滅サミット2026について

④英語・わくわくサマーフェスティバルについて

⑤わくわく科学体験教室について

⑥「めざせ！給食マスター」の報告について

（当日配付）

⑦令和8年度第1回朝霞市社会教育委員会議について

⑧令和8年度第1回朝霞市スポーツ推進審議会について

⑨令和8年度第1回朝霞市スポーツ推進委員会議について

⑩令和8年度第1回朝霞市立図書館協議会について

◎ 提出議案

議案第47号 朝霞市教育行政施策評価報告書について

議案第48号 朝霞市教育委員会職員の処分について

（当日配付）

教育長月間行事（令和８年７月） 実績

日	曜	時 間	行 事 等
3	金	10:00	埼玉県都市教育長協議会定例協議会
4	土	13:30	令和８年度青少年健全育成の集い
5	日	9:30	朝霞地区剣道連盟大会
5	日	11:00	第５０回市民芸能まつり
6	月	15:00	管理職選考 教育長ヒアリング
7	火	14:00	第３回南部教育長会議・教育長協議会
11	土	10:00	市長タウンミーティング
14	火		年休（１日）
16	木	10:00	部落解放北足立郡協議会・２０２６年度同和対策推進会議
19	日	13:00	国際玄制流空手道連盟 武徳会全国大会
24	金	10:15	時年休（６時間）
27	月	14:30	朝霞班小学校長会講演会講演会・懇親会
31	金	14:00	部落解放同盟埼玉県連合会・２０２６年度市町村交渉

※ この月間行事には、教育長の時間外及び市外への勤務並びに休暇を記載しています。

教育長月間行事（令和８年９月）予定

日	曜	時 間	行 事 等
13	日	9:00	第71回朝霞市民総合スポーツ大会・相撲・剣道・なぎなた大会
19	土	17:30	東武鉄道杯少年野球大会 開会式
20	日	9:30	第71回朝霞市民総合スポーツ大会・バドミントン大会（中学生の部）
27	日	9:30	第71回朝霞市民総合スポーツ大会・弓道大会

※ この月間行事には、教育長の時間外及び市外への勤務並びに休暇を記載しています。

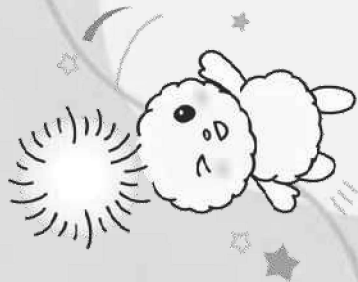
朝霞市いじめ撲滅サミット 2026 について

学校教育部教育指導課

- 1 開催日 令和8年7月22日（水）
- 2 時間 午前9時30分から
- 3 会場 朝霞市役所 別館5階 大会議室（奥）
- 4 参加人数 市内小・中学校児童生徒（各校2名） 30名（内2名欠席）
朝霞市長・副市長・教育委員会職員 14名
合計 44名
- 5 参観者 教育委員 4名
学校関係者（引率者含む） 28名
保護者（小中学校） 11名
その他（市議会議員・新聞記者）6名
合計 49名
- 6 内容 各学校の「いじめ防止に向けた取組」を発表した後、グループごと
にいじめ撲滅に向けた取組について協議し、グループ協議の内容
を全体に発表しました。最後に、発表内容を受けて、いじめ撲
滅宣言を全員で作成・発表しました。
今回決まった朝霞市いじめ撲滅宣言は

「いじめをしない・見逃さない・人と比べない」
・相談できる温かい学校をつくる
・とめる勇気をもつ
・お互いの個性を認め合う

となっております。各学校で、いじめをなくそうという思いを共
有し、児童生徒の皆さん方が笑顔で学校生活を送れることにつな
げていきます。



あ か し ぼ く め つ せ ん げ ん
朝霞市いじめ撲滅宣言

小低・中学用

いじめをしない・見逃さない・人と比べない

ひとくら

そ う だ ん
相談できる
あ た た
温かい学校を
が っ こ う
つくる

ゆ う き
とめる勇氣
をもつ

た が
お互いの
こ せ い
個性を
み と
認め合う

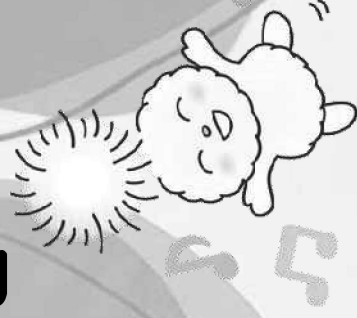
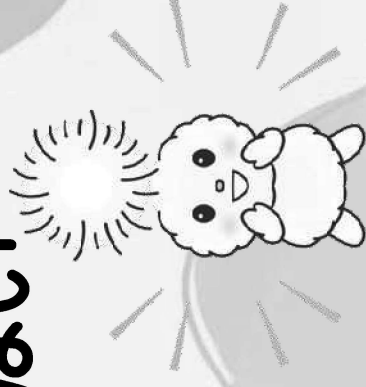
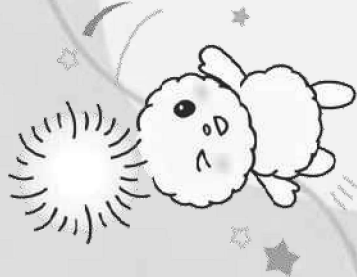
朝霞市いじめ撲滅宣言

いじめをしない・見逃さない・人と比べない

相談できる
温かい学校を
つくる

とめる勇気
をもつ

お互いの
個性を
認め合う



令和8年度 英語・わくわくサマーフェスティバル報告書

1 日時・会場：朝霞市民会館ゆめばれす会議室梅

	日 時	【午前】10:00-12:00	【午後】13:30-15:30
①	令和8年7月23日(木)	小学校5年生	小学校4年生
②	令和8年7月24日(金)	アドバンスコース	
		小学校4年生・5年生	小学校6年生・中学生
③	令和8年7月27日(月)	小学校6年生	小学校5年生
④	令和8年7月28日(火)	小学校4年生	小学校6年生
⑤	令和8年7月29日(水)	小学校4年生	小学校5年生
⑥	令和8年7月30日(木)	小学校5年生	小学校6年生

2 日 程

【通常コース】

《午前の部》	《午後の部》
10:00 受付	13:30 受付
10:20 開会行事、説明	13:50 開会行事、説明
10:40 活動①～活動③	14:10 活動①～活動③
11:55 閉会・アンケート記入	15:25 閉会・アンケート記入
12:00 終了・解散	15:30 終了・解散

※活動①～活動③は学年に応じて内容を変更した。

【アドバンスコース】

《午前の部》	《午後の部》
10:00 受付	13:00 受付
10:20 開会行事、説明	13:20 開会行事、説明
10:25 活動①～活動③	14:25 活動①～活動③
12:20 閉会・アンケート記入	15:20 閉会・アンケート記入
12:30 終了・解散	15:30 終了・解散

3 参加者 合計 186名(4年生:68名 5年生:59名 6年生:51名 中学生:8名)

	7/23(木)	7/24(金)	7/27(月)	7/28(火)	7/29(水)	7/30(木)
午前	5年 18名	アドバンスコース 4年・5年 14名	6年 10名	4年 22名	4年 15名	5年 14名
午後	4年 22名	アドバンスコース 6年・中学生 14名	5年 8名	6年 18名	5年 14名	6年 17名
合計	40名	28名	18名	40名	29名	31名

4 アンケート集計結果

<通常コース>

	4年生（68名回答）		5年生（59名回答）		6年生（51名回答）		全体（178名回答）	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① 楽しかったですか。	68	0	59	0	51	0	178	0
②英語を使って積極的に活動ができましたか。	63	5	59	0	50	1	172	6
③他校の友達と交流ができましたか。	65	3	57	2	47	4	169	9
④ALTと交流ができましたか。	65	3	59	0	51	0	175	3
⑤来年もまた参加したいですか。	66	2	58	1	48	3	172	6

<アドバンスコース>

	内訳（数字は人数）（28名回答）							
①活動は楽しくできましたか。	とても楽しかった	26	楽しかった	2	あまり楽しくなかった	0	楽しくなかった	0
②全て英語でできましたか。	100%	14	75～100%	11	50～75%	2	50%以下	1
③他の学校や他の学年の友達と交流ができましたか。	はい	19	ときどき	8	いいえ	1		
④来年もアドバンスコースに参加したいですか。	はい	18	時間があったら	7	たぶん	2	いいえ	1

※通常コースとアドバンスコースを両方参加した児童が複数名います。

5 アンケート感想一部抜粋（児童記入原文のまま）

【4年生】

- ・思っていたよりもはるかに楽しかった。
- ・みんなで楽しくでき、遊ぶことなど楽しいことができるんだなと感じました。
- ・参加してみて、とても楽しかったです。

【5年生】

- ・今年は去年よりも先生が多かったので、より楽しく活動できてよかったです。来年も参加したいです。
- ・とてもいい勉強になったと思いました。
- ・英語を使って、先生、友達と交流できた。

【6年生】

- ・あそびと英語どちらもふくまれていてよかったと思います。
- ・他の学校の子ともいろいろしゃべれたし、ゲームも勝てたし楽しかった。
- ・初めてで、他の学校の人たちとも交流ができて楽しかったです。また、来てみたいです。
- ・参加してよかったと感じました。他の人とたくさん交流できてよかったです。また行きたいです。
- ・参加してみて楽しみながら英語を学べたし、わからないところがあったらすぐ教えてくれたのでとても良かったです。

【中学生】

- ・自然に英語の先生とも話せて楽しかったです。
- ・これらのことを通じて、いろいろな英語を話す力が身に付いたので、来年も参加したいです。
- ・とても楽しかったし、他の学校の人と楽しく交流できたのでよかったです。

6 実施にあたっての留意点

【申し込み】

- ・教育指導課より tetoru にて、開催案内と参加申込QRコードを配信し、各家庭が直接申し込む方法を採用した。
- ・今年度より、アドバンスコースに参加した児童は、通常のコースにも参加できるように申込フォームを変更した。
- ・参加決定通知書は、1学期中に市教委→該当児童保護者へメールで送信。その際に、保護者のメールアドレス間違いもしくは一斉メールの受け取り拒否設定のため、連絡が行かなかった家庭があった。学校には、7月16日時点での申し込み一覧表を送付していたため、混乱は特になかった。

【当日の対応】

- ・欠席連絡の無い家庭には、教育指導課から連絡を入れた。電話が繋がらない家庭もあり、道中の安否が心配であった。現場から直接の連絡ではないため、多少の難しさがあった。
- ・受付と保険料の集金対応のため、指導課職員に手伝いを依頼した。受付がスムーズに進められた。
- ・安全面の指導を鑑み、開始時に指導主事より、けが予防と水分補給に関してアナウンスを行った。
- ・ゆめばれす会議室(梅)で全コース実施することができた。移動や準備が例年よりスムーズに行うことができた。

7 来年度へむけて

- ・開催案内や決定通知に、必ず電話連絡をするようにという文言を強調するなど、改めて当日欠席する際の対応を明記した方がよい。
- ・昨年度、今年度共にゆめばれすで開催している。担当職員、ALT共に準備や運営の要領を把握しているので、来年度以降もゆめばれすで開催することを検討している。
- ・今年度、1回の人数を20名程度にしてコース分けをした。小人数にすることで、クラスメイトやALTと多くコミュニケーションを図ることができた。また、ALTが一人一人にきめ細かく、丁寧に指導することができた。来年度も20名程度に調整しながらコース分けを行うことを検討している。

わくわく科学体験教室について

令和8年度 わくわく科学体験教室 報告書

1 日時・会場

7月27日（月）東洋大学 朝霞キャンパス（5・6年生）

2 ねらい

- ・市内の子供たちの理科教育への興味関心の向上を図る。
- ・理科教員の指導力の向上を図る。

3 日 程

(1) 理科教員研修会

- 12:00～12:05 理科主任集合
 12:05～13:05 後藤先生のご講義「理科における探究について」
 13:05～13:15 受付準備
 13:15～13:30 参加児童受付

(2) わくわく科学体験教室 40分×3ブース ※複数のブースの中から3ブース選んで体験をする。

- 13:30～14:10 1ブース目
 14:10～14:30 移動・休憩
 14:30～15:10 2ブース目
 15:10～15:30 移動・休憩
 15:30～16:10 3ブース目
 16:10～16:20 感想記入・まとめの会

4 参加児童

(1) 学校別

	一小	二小	三小	四小	五小	六小	七小	八小	九小	十小	合計
参加児童数	7	16	15	8	8	7	21	14	5	6	107

(2) ブース別

ブース	内容	1ブース目 (13:30～)	2ブース目 (14:30～)	3ブース目 (15:30～)	合計
1ブース	1ブース(最強生物クマムシを観察！)	17	15	17	49
2ブース	2ブース(生物から学ぶ最強の形)	8	9	8	25
3ブース	3ブース(コーヒーに含まれるカフェインの分析)	3	3	3	9
4ブース	4ブース(プログラミング)	10	9	10	29
5ブース	5ブース(M&Ms チョコの分析)	7	8	8	23
6ブース	6ブース(色が変わる焼きそば)	9	9	10	28
7ブース	7ブース(液体窒素の世界)	14	15	14	43
8ブース	8ブース(再生医療の最前線)	3	3	3	9
9ブース	9ブース(入浴剤を作ろう！)	15	15	13	43
10ブース	10ブース(表面張力を深く知ろう)	8	7	7	22
11ブース	11ブース(地震・地層断層の実験体験)	8	9	9	26
12ブース	12ブース(酸素センサの世界)	5	5	5	15
	合 計	107	107	107	321

5 参加教員等

参加教員 13名 指導主事 2名 庶務係 2名

6 参加教員の感想

(1) 理科教員研修会

- ・実践的な内容が含まれていて大変勉強になりました。授業改善のためのヒントとなるものや断熱圧縮の実験も興味深いものでした。
- ・日頃の理科の授業で児童が一番活発になるのは、やはり実験や観察の時です。事前の予想を立てさせたりするとき、突拍子もない発想をすることもあり、驚かされることもあります。また、実験や観察中に更なる実験や観察を求めることもあり、児童の探求心について感じていたところです。後藤先生のご講義をお聞きしたことを生かして、これからの授業において教科書に沿った内容以外に時間が許す限り児童の思いに応えられる授業づくりに励んでいきたいと思います。
- ・新しい学びへの転換の授業づくりに関して、具体的なヒントをいただきました。
- ・問かけの工夫について考えました。子供のどんな力を育てたいかによって、問いの仕方が全く異なることを改めて考えさせられました。教師が問い続けることにより、子どもたち自身も物事に対して、問いを持つようになるのではないかと考えました。
- ・「指導要領の目指すところをどう実現するか、建設的に考えていきましょう。」という話に、いろいろ思うところはあれど、とにかくやってみようという気持ちになりました。貴重なお時間をいただきありがとうございます。ぜひ、今後ともよろしくお願いいたします。
- ・これからの理科教育について、とても分かりやすく楽しい講義でした。こどもの知的好奇心を刺激できるような理科の授業を行うには、自分には理系知識が足りないことがわかりました。先生のゼミで行われている実践もすばらしかったです。校内で話をしたいこうと思いますが、もっと多くの先生に話を聞いてほしいと感じました。講義をありがとうございました。

(一部抜粋)

(2) わくわく科学体験教室

- ・液体窒素や、クロマトグラフィーなどの実験は、小学校ではなかなか紹介も難しい内容もあって、特別感があってとてもよい内容だと思います。入浴剤づくりは、分量をしっかりと量ること、発砲の仕組みや、使った材料の紹介などがあるととてもよくなると思いました。
- ・どのブースも、子どもたちが時間の中で十分体験ができるよう、しっかり準備してあり、当日の説明も熱心してくれて、とても楽しかったです。高度な器具にも触れさせていただき、私自身もいい経験をさせていただきました。子どもたちならなおさらだったと思います。
- ・自分などは、このくらい充実した内容だと、大満足ですが、3ブース目は、子どもたちも大学生も先生方もちょっと疲れ（集中力が切れている・・・）が出ているようにも感じました。実験方法を紙面にするなどして、説明を簡潔に行い、実験時間をもう少し長く（あと10分くらい？）確保してあげるとよいと思いました。
- ・各ブースの画像が分かりやすく興味を引くデザインだなと楽しく見ました。ただ、よく見てみると「10表面張力を深く知ろう」のふり仮名がでたらめになっていたのも、ほかのものと同様フリガナをふらないか、AIで作成した図面を校正するといったと思います。せっかく素晴らしいので、なんだフリガナが間違ってる。AIじゃんと残念に思うと内容にかかわらず興味を失ってしまいがちです。たくさんの準備と運営が大変だったかと思いますが、理科すきを増やすいい機会になるのでぜひ来年度以降も続けてほしいと思います。ありがとうございました。

(一部抜粋)

7 実施にあたっての留意点

【東洋大学との打合せ】

- ・ 6月19日に大学（後藤先生・伊藤先生）との打ち合わせを行った。期日が迫っていたので、次年度開催の際には、5月中の打合せをしておいた方がよい。
- ・ 各ブースの受け入れ人数を試算して定員を決めているので、その人数が初めてであったため、決定に時間がかかった。

【申し込み】

- ・ 今年度も教育指導課から tetoru を通じて開催案内と参加申込 QR コードを配信し、各家庭が直接申し込む方法を採用した。打合せ後に、ブースの数が決まるまでに時間がかかったため、申込みが7月7日になってしまった。そのため、今年度は6月末に1次案内を tetoru で5・6年生保護者に送付した。
- ・ 申込みの tetoru を午前11時に配信したが、子供が学校に登校している間に申込みが来ていたため、公平を期すために、来年度は子どもが下校した後の17時頃に配信した方がよい。
- ・ 参加決定通知は、7月21日（火）1学期中に市教委→該当児童保護者へメールで送信した。学校には、7月21日時点での申し込み一覧表を送付していたため、混乱は特になかった。
- ・ 7月8日の時点で、参加人数の上限（50人）に達したため、後藤先生と相談し、急遽定員の増員を図り、107人まで受入れを行った。その後、7月10日に期限を待たずして申し込みを締め切った。次年度は、申込み開始日を1次案内に載せておいた方がよいと考えられる。
- ・ ブースの調整が大変であった。ブースの数を減らすことも考えた方がよい。

【当日の対応】

- ・ 欠席連絡の無い家庭には、教育指導課から3件連絡を入れた。遅れて参加した家庭が1件、実施日を失念していた家庭が1件、体調不良になってしまった家庭が1件あったが、その他の家庭は時間内に受付ができた。
- ・ 申込み時には、受付の場所が決まっていなかったため、誘導については不安があったが、庶務係の応援や大学側の誘導案内板のおかげで特に問題なく受付まで誘導できた。
- ・ 受付で子ども達に体験するブースを3つ伝え、しおりに記入したが、各学年で4つに分けて受付をしたことと、13時に研修を終えた理科主任の先生方の協力もあり、スムーズに対応できた。今回は、15分程度で何とか受付を終えることができたが、次年度は受付の時間を30分くらいにしておいた方がよいと感じた。
- ・ 大学からの申し入れがあり、学食を利用できたため、待つ場所も兼ねておりスムーズであった。
- ・ 当日の保護者は学食での待機をお願いしていたが、大学側の配慮で急遽参加を可能としたが、大きな混乱もなかった。

8 来年度へ向けて

【東洋大学との連携について】

本年度は、初めて東洋大学と連携して実施したが、大学の設備で大変満足な内容となった。しかし、必要経費については全て合わせると、38万円近くになるとのことで、中谷財団等の援助を受けて今年度は実施が可能となった。市が準備していた謝金50,000円（費用も含む）では対応が不可能であるため、次年度に向けて持続可能な取組となるよう検討が必要である。

【東洋大との打ち合わせについて】

5月中には内容決定を行う。

【受け入れ学年について】

今年度は、東洋大学との連携もあったため、これまでの6年生に加え、5年生も対象として行った。次年度以降については、学年に応じたおすすめのブースを伝えるなどの工夫をする必要があるのではないかと考えた。5年生を入れると多くのなるため、6年生だけでもよいのではないかと考える。

【参加申し込みについて】

今年度と同じくQRコードでの申し込みを行う方法が良いと思われる。ただし1次案内で申し込み開始日を伝え、本申込みは公平を期すようにした方がよい。欠席や遅刻等、不測の事態が生じた場合は、必ず教育指導課へ電話連絡する旨を参加申込書や決定通知の文面に繰り返し明記する必要がある。

【当日の連絡先について】

当日電話での欠席連絡は、教育指導課を経由しない方法を検討してもよいのではないかと考える。7月下旬は研修やイベントが重なるため、教育指導課の人員確保も難しい。

教育長報告事項

令和8年度「めざせ！給食マスター」実施報告

- 1 日 程

1日目	・	2日目
Aコース：①令和8年7月22日(水)AM・⑤8月4日(火)AM		
Bコース：②令和8年7月23日(木)AM・⑥8月4日(火)PM		
Cコース：③令和8年7月29日(水)AM・⑦8月5日(水)AM		
Dコース：④令和8年7月30日(木)AM・⑧8月5日(水)PM		
- 2 会 場

①②溝沼学校給食センター	③④浜崎学校給食センター
⑤～⑧東洋大学朝霞キャンパス	
- 3 対 象

小・中学校児童生徒とその保護者
- 4 定 員

各コース：12組（最大35人）
- 5 参加者

Aコース：①11組（こども：18人 おとな：11人）
⑤11組（こども：18人 おとな：11人）
Bコース：②12組（こども：20人 おとな：12人）
⑥12組（こども：15人 おとな：12人）
Cコース：③12組（こども：17人 おとな：12人）
⑦12組（こども：16人 おとな：12人）
Dコース：④12組（こども：18人 おとな：12人）
⑧12組（こども：17人 おとな：11人）
全日程合計：94組（こども：139人 おとな：93人）232人
- 6 応募者

Aコース：65組150人	Bコース：44組111人
Cコース：31組 70人	Dコース：61組 61人
合計：201組392人	
- 7 募集・周知

募集：6月19日（金）～29日（月）

周知：保護者連絡用ツールt e t o r uによる周知（6月19日）

市ホームページによる周知（6月15日～29日）

記者発表（6月15日）
- 8 内 容

【1日目】溝沼・浜崎学校給食センター職員による「親子d e 給食センター探検」

 - ①オリエンテーション

スケジュール説明、スタッフ紹介、手洗い、調理場内の注意点説明
 - ②調理場内各セクション・工程についての栄養士・調理員による詳細説明

検収、調味庫、下処理、スライサー、フライヤー、冷凍・冷蔵庫、和え物室、スチームコンベクションオーブン、洗浄室等
 - ③カラーボールやペットボトルキャップを用いた調理の模擬体験

検収（計量）、下処理、回転釜、冷凍・冷蔵庫、（和え物室は溝沼のみ）等
 - ④給食メニュー（焼きそば、フランクフルト、揚げパン）の試食
 - ⑤調理風景をまとめた動画の視聴

【2日目】東洋大学食環境学部健康栄養学科学生による「栄養食育講座」

※募集の段階でA・Cコースを難易度低め（低学年向け）、B・Dコースを難易度高め（高学年向け）と設定し実施

●8月4日（A・Cコース）：講義テーマ「牛乳が大変身！」

- ・牛乳と生乳の違い、牛乳の栄養価、牛乳から作られる乳製品についての講義
- ・学生作成の食品カード（マシュマロやシチューなどの食材・食品を記載）で、牛乳から作られている食品を当てるゲーム

●8月5日（B・Dコース）：講義テーマ「ここがすごい！給食」

- ・給食の歴史、三色食品群、学校給食の盛り付けでも使用する「主食・主菜・副菜・汁物・乳製品」についての講義
- ・実際に提供された朝霞市の学校給食献立について「主食・主菜・副菜・汁物・乳製品」を当てるゲームを行い、さらに三色食品群のどれに分類されるかを確認
- ・学生作成の食品カード（表面にラーメンやポテトサラダ、かきたまスープなどの食品、裏面に「主食・主菜・副菜・汁物・乳製品」の分類を記載）神経衰弱のように、ラーメンと赤飯を選んでひっくり返し「主食」で揃うことでカードをゲットしていき、より多くのカードを集めるゲーム

○両日共通

- ・朝食に関し、朝食摂取で得られる効能、朝食をしっかりと摂取するためのポイントや簡単に色々な栄養を一気に摂取できるキウイフルーツなどについての講義

9 評価

このイベントは、例年「親子de給食センター」と題し、栄養士等の説明や調理の模擬体験、試食等を通じ、給食提供における安全や衛生等への配慮や普段食している給食がどのように作られているのかを親子で学び、学校給食への関心や理解を深めてもらうため、実施してきました。

今年度は、東洋大学朝霞キャンパスと連携を図り、例年通りの「親子de給食センター」を1日目、2日目に食環境学部健康栄養学科の学生が栄養に関する体験型学習を提供する形で実施しました。

周知については、東洋大学と初の共同実施ということから今年度は記者発表を行った。これにより、8月5日の東洋大学へNHKの取材が入り同日夕方のニュースで取り上げられるなど、活動の周知として大変効果のあったものと考えます。

また、募集については昨年同様にTETORU（テトル）を活用して募集チラシを全保護者に送信し、市ホームページから応募する方式により定員の48組をはるかに超える201組の応募があった。当初、夏休み期間に週跨ぎの2日間事業とすることで応募者が集まらないのでは、といった心配もあったが、2日間としてもしっかりと応募者を集めることができました。

参加者からの当日の声やアンケートでは、「給食が作られる過程を知ることができてよかった」、「いろんな方が携わって作ってくれていることがよくわかった」、「2日間を通じて給食への知識が深まった」、「改めて、食べ物に対する感謝の気持ちが、子供たちにも伝わったと思う」、「給食のない夏休みの昼食の栄養バランスに悩んでいたが、大変参考になり参加してよかった」、「今後残さず食べます!」、「食事を大事にします」などの意見が数多くあったことから、給食のことだけでなく食全般についても理解を深めていただくことができ、本事業の実施目的を果たしたと考えます。

教育長報告事項

令和8年度第1回朝霞市社会教育委員会議について

- 1 事業名 令和8年度第1回朝霞市社会教育委員会議
- 2 開催日時 令和8年7月23日（木）午後2時から3時30分
- 3 場所 朝霞市役所別館5階 大会議室（手前）
- 4 出席者 社会教育委員 15人中13人出席（別紙参照）
事務局 8人
- 5 議題 (1) 令和7年度生涯学習・社会教育関係事業報告について
(2) 令和8年度生涯学習・社会教育関係事業予算について
(3) 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和7（2025）年度
事業評価（案）について
(4) 朝霞市生涯学習計画の今後について
(5) その他

6 会議の概要

(1) 令和7年度生涯学習・社会教育関係事業報告について

令和7年度に実施した生涯学習・社会教育関係事業報告について、生涯学習部内の各担当課長等が概要説明をしました。

(2) 令和8年度生涯学習・社会教育関係事業予算について

令和8年度の教育関係予算及び補助金のうち、生涯学習部に係るものについて説明を行いました。

(3) 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和7（2025）年度 事業評価（案）について

令和7（2025）年度の、第3次朝霞市生涯学習計画の事業評価書が各施策の担当課より提出されたため、その内容を説明し、また、全体の総括評価の結果とその内容について、基本計画の5つの柱に沿って説明を行い、了承をいただきました。

(4) 朝霞市生涯学習計画の今後について

第4次朝霞市生涯学習計画策定のための基礎調査結果報告書について説明を行い、生涯学習計画から生涯学習指針への転換を検討することについて説明を行い、了承をいただきました。

(5) その他

今後の会議の日程について、第2回目は令和8年10月22日（木）の午後3時から、朝霞市役所別館大会議室（奥）に予定していることをお伝えしました。

令和8年度第1回朝霞市社会教育委員会議出席者名簿

令和7年7月1日～令和9年6月30日

選出の区分	氏 名	職名又は所属	出欠席	備 考
学校教育関係者	タナベ マサヤ 田邊 雅也	朝霞第五小学校長	○	※報酬・費用弁償なし
	オオタ サダハル 太田 禎治	朝霞第四中学校長	○	※報酬・費用弁償なし
	イトウ タカヒト 伊藤 孝人	県立朝霞高等学校長	×	※報酬・費用弁償なし
社会教育関係者	ヒラツカ マコト 平塚 誠	文化協会会長	○	
	カブラギ トシアキ 蕪木 利秋	体育協会理事長	○	
	カネコ ユキオ 金子 幸男	青少年育成市民会議理事	○	
	クラタ ヒトミ 蔵田 ひと美	図書館利用者	×	
	ワタナベ トシオ 渡邊 俊夫	子ども会連合会会長	○	
	サイトウ ミツシ 齋藤 光司	人権教育推進協議会会長	○	
家庭教育向上活動者	アイザワ アツシ 相澤 敦	朝霞市保護者代表連絡会会長	○	
学識経験者	イチイシ アキヒコ 一石 昭彦	東洋大学教授	○	
	キムラ ケイコ 木村 啓子	元尚美学園大学教授	○	
	オジマ マチコ 小島 真知子	元社会教育指導員	○	
	スヤマ ケンガ 陶山 憲雅	市議会議員	○	
公募委員	タカノ マサヨシ 高野 正芳	公募市民	○	

教育長報告事項

令和8年度 第1回朝霞市スポーツ推進審議会について

- 1 事業名 令和8年度 第1回朝霞市スポーツ推進審議会
- 2 開催日時 令和8年7月28日（火）
午後3時から午後3時40分まで
- 3 開催場所 朝霞市役所 401会議室
- 4 出席者数 朝霞市スポーツ推進審議会委員：15人中13人（別紙参照）
事務局：6人
- 5 議題
 - （1）令和8年度スポーツ事業計画について
 - （2）第71回朝霞市民スポーツ大会について
 - （3）その他
- 6 会議の概要
 - （1）令和8年度スポーツ事業計画について
令和8年度に生涯学習・スポーツ課スポーツ係が実施するスポーツ事業について委員に説明し、承認を得た。
 - （2）第71回朝霞市民スポーツ大会について
従前の市民スポーツ大会の課題やあさかスポーツフェスティバルの概要等の主な内容を委員に説明し、承認を得た。
 - （3）その他
 - ・全国健康福祉祭（ねんりんピック）について
開催要領を配布し、ねんりんピックの概要を説明、委員へ報告。

令和８年度 第１回朝霞市スポーツ推進審議会 出欠席表

開催日時：令和８年７月２８日（火） 午後３時

開催場所：朝霞市役所 ４０１ 会議室

選出の 根拠	氏 名	職 業 又 は 所 属	出席／欠席
１号委員	石原 茂	朝霞市スポーツ協会	出 席
１号委員	渋谷 昇	朝霞市陸上競技協会	出 席
１号委員	馬場 典成	朝霞市スポーツ推進委員	出 席
１号委員	塩味 光夫	朝霞市卓球協会	出 席
１号委員	奥山 直希	朝霞市ソフトテニス連盟	出 席
１号委員	椎橋 成美	朝霞市スポーツ少年団	出 席
１号委員	鈴木 静江	朝霞市レクリエーション協会	欠 席
１号委員	松尾 哲	朝霞市自治会連合会	出 席
１号委員	鈴木 智子	東洋大学健康スポーツ科学部准教授	出 席
１号委員	齋藤 光司	元小学校長	出 席
１号委員	高橋 義正	朝霞市ジョギングクラブ	出 席
２号委員	田中 誠	学校教育機関職員	出 席
２号委員	原口 憲充	学校教育機関職員	出 席
２号委員	井上 俊輝	朝霞警察署 生活安全課	欠 席
２号委員	佐藤 成美	埼玉県立朝霞西高等学校	出 席

※ 選出の根拠… １号委員：学識経験者 ２号委員：関係行政機関の職員

※15 名中 13 名出席

教育長報告事項

令和8年度第1回朝霞市スポーツ推進委員会議について

- 1 事業名 令和8年度第1回朝霞市スポーツ推進委員会議
- 2 開催日時 令和8年7月9日（木）午後7時～午後7時30分
- 3 開催場所 朝霞市立総合体育館 会議室
- 4 出席者数 朝霞市スポーツ推進委員：25人中23人出席（別紙参照）
事務局：7人
- 5 議題
 - （1）令和8年度スポーツ事業計画について
 - （2）第71回朝霞市民総合スポーツ大会について
 - （3）小学生スポーツ教室「ミニテニス」について
 - （4）その他
- 6 会議の概要
 - （1）令和8年度 スポーツ事業計画について
令和8年度の生涯学習・スポーツ課スポーツ係で実施するスポーツ事業計画の概要を委員に説明しました。
 - （2）第71回朝霞市民総合スポーツ大会について
あさかスポーツフェスティバルの概要を委員へ説明しました。
 - （3）小学生スポーツ教室「ミニテニス」について
小学生スポーツ教室「ミニテニス」の概要等を委員に説明しました。
 - （4）その他
令和8年度のスポーツ推進委員の予定の確認をしました。

第1回 朝霞市スポーツ推進委員会議 出欠席表
(令和8年7月9日(木) 朝霞市立総合体育館 会議室 午後7時～)

氏 名	所 属	出欠
馬場 典成	少年サッカー	出 席
塩味 光夫	卓球	出 席
椎橋 成美	スポーツ少年団	出 席
茂木 善行	卓球	出 席
篠崎 大輔	野球	出 席
土屋 秀雄	バスケットボール	出 席
荒川 教子	エクササイズ	出 席
藤田 志穂	なぎなた	出 席
谷津 諭	陸上競技	出 席
大越 永人	野球連盟	欠 席
吉井 美佐子	陸上競技	出 席
大橋 和美	テニス	出 席
坂本 邦春	バスケットボール	出 席
伊藤 秀晃	野球	出 席
中西 一裕	少年サッカー	出 席
貝塚 裕	少年サッカー	出 席
井上 瞭	少年サッカー	出 席
山本 昌利	空手道	欠 席
木村 直登	卓球	出 席
山口 英雄	バドミントン	出 席
渡邊 孝	水泳	出 席
高橋 義正	陸上	出 席
渡邊 ふじ江	バレーボール	出 席
松村 慎二	陸上	出 席
坪井 秀行	陸上	出 席

※25名中23名出席

教育長報告事項

令和8年度第1回朝霞市立図書館協議会について

- 1 日 時 令和8年7月28日（火）
- 2 会 場 図書館本館視聴覚室
- 3 出席者 朝霞市立図書館協議会委員 7名
事務局 6名
- 4 議 題 (1) 報告事項
 - ア 令和7年度利用状況について
 - イ 令和7年度事業報告について
 - ウ 第3次朝霞市立図書館サービス基本計画
(令和7年度実績報告)
 - エ 第3次朝霞市子ども読書活動推進計画
(令和7年度実績報告)

(2) その他

- ア 図書館総合情報システムの更新について

5 概 要

- (1) 報告事項の利用状況や事業報告については、前年度と同じ内容での報告だけではなく、違う内容の報告も取り入れるように見直すこと、計画については、評価の根拠についても報告して欲しいなどの御意見をいただきました。
- (2) その他の図書館総合情報システムの更新について仕様書などの説明をしました。

令和 8 度第 1 回朝霞市立図書館協議会 出欠表

令和 8 年 7 月 2 8 日 (火)

選出根拠	所属・役職	氏 名	出 欠
1 号委員 学校関係者	朝霞第二中学校長	小石川 知治	○
2 号委員 社会教育団体	図書館友の会	有永 克司	○
4 号委員 公民館運営審議会委員	公民館運営審議会委員	大野 良雄	○
5 号委員 家庭教育の向上	公募委員	岡田 一成	○
6 号委員 学識経験者	朝霞西高等学校長	佐藤 成美	○
6 号委員 学識経験者	十文字学園女子大学 教授	石川 敬史	○
6 号委員 学識経験者	市議会議員	黒川 滋	○

議案第 4 7 号

朝霞市教育行政施策評価報告書について

朝霞市教育委員会教育長に対する事務委任規則第 2 条第 1 項第 5 号の規定に基づき、令和 8 年度朝霞市教育行政施策評価報告書を別紙のとおり決定することについて議決を求める。

令和 8 年 8 月 2 0 日提出

朝霞市教育委員会教育長 二 見 隆 久